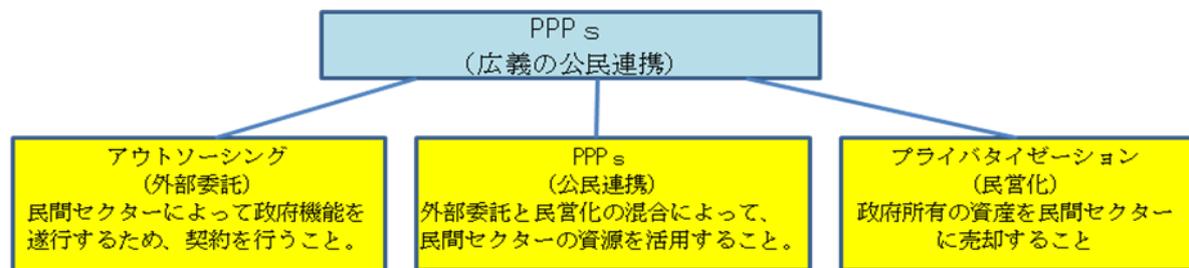


研究テーマ：「縮小都市」における「成長管理」に関する比較研究	
研究代表者： 経営情報学部 経営学科 教授 吉川 富夫	連絡先： t-yoshi@pu-hirosma.ac.jp
共同研究者：	
【研究概要】 (研究の背景) 経済・財政・人口等での多くの困難に直面する米国の縮小都市が、地域再生に取り組むには、PPP s (Public-Private-Partnerships) が不可欠である。 (目的) PPP s (公民連携) における公的セクターと民間セクターとの関係は、契約と信託、私益と公益など、複雑な側面を持っており、国際的にみても国により異なった理解がある。米国における PPP s の理論化を進めること、とくに「市場による統制」の実態を把握すること。 (成果の概要) 米国の PPP s は、契約を通じて、公的セクターと私的セクターの資源をブレンドすることに焦点がある。増税を回避しながら公共サービスの維持を図るための実践的方法である。	

【研究内容】

(1) 米国の PPP s の特徴

米国の PPP s は、アウトソーシング (外部委託) からプライベートイゼーション (完全民営化) まで含むが、契約により公的セクターと私的セクターの資源をブレンドすることに焦点がある。



PPP s における公的セクターと民間セクターの間には、「契約と信託」「公益と私益」をめぐる複雑な論理因果関係が存在するが、米国の PPP s は、「契約による市場の統治」に期待していることが特徴である。ただし実際には、地域経済振興のための企業・政府・市民の協議会のような信託型のパートナーシップも各地に存在する。

(2) PPP s の類型

GAO(General SAccountability Office)は、PPP s の類型を次のように定義している。

①Build-Own-Operate (BOO)： 受託者は、公共サービスを提供するために、公共施設の所有権を公共セクターへ移転することなしに、公共施設を運営する。公共施設運営の法的責任は民間セクターに残る。

②Build-Operate-Transfer (BOT)：民間セクターは、公的機関と合意した仕様に基づき公共施設を建設し、当該公的機関との契約またはフランチャイズに基づき、一定期間、施設を運営し、期間終了後に公的機関に引き渡す。

③Buy-Build-Operate (BBO)：既存の公共施設の修繕と拡張を含む、資産の取引である。政府が民間セクターに資産を売却することが、公共施設をより低コストの方法で運営することを可能にする。

④Design-Build-Operate (DBO)：契約により、民間セクターに、公共施設の設計、建設、運営が委ねられるが、公共施設の所有権は公的セクターに残される。

⑤Build-Develop-Operate (BDO)：民間セクターは公的機関から、公共施設をリースするか購入した上で、それを改善し、近代化し、機能拡充するために投資し、そして、政府との契約の下、運営する。

これらの諸類型は、インフラ整備を伴う PPP s 限ったものであるが、PPP s にはインフラ整備を伴

